

ネットリサーチ DIMSDRIVE、「従業員理解と満足度」に関する調査結果を発表

充実した仕事・職場生活に重要なものは？「やりがい」、「適正な給与」、「適正な評価」

43.4%が、「会社の上層部は従業員を理解する努力をしていない」

4 月。ベテランのビジネスマンも新入社員を迎え、誰もがフレッシュな気持ちになる時期ではないでしょうか。

インターワイヤード株式会社運営のネットリサーチサービス「ディムスドライブ」(本社:東京都品川区)は、『従業員理解と満足度』に関する調査を 2008 年 3 月 7 日～3 月 10 日にかけて行い、結果をまとめました。登録モニターのビジネスパーソン男女 3,633 人から回答を得ています。

調査結果の詳細 <http://www.dims.ne.jp/timelyresearch/2008/0804089>

＜仕事・職場生活が「充実している」人は半数。部長クラスは 69.2%、一般社員は 46.2%・・・役職で差＞

“仕事や職場生活についての充実度”を尋ねたところ、「とても充実している」は 6.0%、「まあまあ充実している」は 44.4%と、『充実している』と回答した人は半数の 50.4%であった。一方、「あまり充実していない」は 17.4%、「全く充実していない」は 6.8%と、『充実していない』人は 4 人に 1 人 (24.2%) となっている。

＜充実した仕事・職場生活に重要なものは？「やりがい」、「適正な給与」、「適正な評価」＞

また、“充実した仕事・充実した職場生活に重要だと思うもの”については、「やりがいのある仕事」61.3%、「適正な給与」53.5%、「きちんと評価されている」47.9%、「適度に忙しい」42.3%、「上司・部下とのコミュニケーションが円滑」・「同僚とのコミュニケーションが円滑」が 38.2%と続いた。

年代別に見ると、若い年代ほど『上司との関係』や『個人の充実・成長』を重視し、年代が上がるほど『企業の中でどのような役割を果たしているか』を重視している事が伺える。

＜会社「満足」している人は 3 割・・・従業員数が多い企業ほど満足度は高い傾向＞

経営者・役員以外の人に、福利厚生や給与・評価制度などを総合的に見た“会社に対する満足度”を尋ねたところ、「満足している」3.6%、「まあ満足している」27.9%と、『満足である』と回答した人は 31.5%と 3 割だった。一方、「あまり満足していない」は 25.0%、「全く満足していない」は 15.0%と、『満足でない』と回答した人は 40.0%と、『満足である』人よりも 1 割ほど多くなっている。

従業員数が多いほど『満足である』人の割合が高くなる傾向にあり、3,001 人以上の企業で働く人では『満足である』と回答した人が 4 割を超えた。一方、500 人以下の企業で働く人では 3 割に満たない。

＜43.4%が、「会社の上層部は従業員を理解する努力をしていない」＞

また、“会社の上層部は、従業員を理解しようと努力をしていると思いますか”の問いについては、「非常に努力をしていると思う」4.1%、「まあまあ努力をしていると思う」24.0%で、『ある程度以上』と回答した割合は 28.1%。一方、「あまり努力をしていないと思う」28.6%、「全く努力をしていないと思う」14.8%と、『努力をしていない』という人は 43.4%で、4 割以上が“会社の上層部に理解してもらえていない”と感じている事が分かった。

この問いに対し、『努力している』と回答した人ほど会社への満足度も高くなっており、「非常に努力をしている」と回答した人では 71.3%が『満足である』と回答している。

＜現場と上層部では認識に隔たり・・・45.9%が「上層部に自分の意見を知らしてもらいたい」＞

さらに、“自分の意見や不満を、会社の上層部に知らしてもらいたいのか”と尋ねた結果、45.9%の人が「知らしてもらいたい」と回答した。「知られなくてよい(知らってもらう必要が無い)」は 28.2%、「知られたくない」は 5.4%で、『望んでいない人』は 33.6%となり、「知らしてもらいたい」と考えている人の方が多いことが分かった。

その理由については・・・【知らしてもらいたい】人では、「聞いてほしい」、「現場を知らなさ過ぎる」・「現場と上層部の認識に隔たりがある」、「より良い会社になってほしい」という意見が特に多く、【知られなくてよい】・【知られたくない】と回答した人では、「どうせ改善されない・結局変わらない」と、あきらめている人が多いようだ。

調査項目

- ・仕事・職場生活の充実度
- ・職場に対する総合満足度
- ・上層部に自分の意見を知らせてもらいたいのか
- ・今後、自社で実施してほしいか(利用意向)
- ・実施にあたり、期待する事
- ・充実した仕事に重要なものは何か
- ・自社の上層部は、従業員を理解する努力をしているか
- ・従業員満足度調査の認知度
- ・実施してほしい理由

調査概要

調査方法	インターネットを利用した市場調査
調査期間	2008年3月7日(金)～3月10日(月)
調査対象者	DIMSDRIVE モニターのビジネスパーソン男女 3,633 人
回収方法	メールにてアンケートを依頼(配信数:49969)

性別	N	%
男性	2138	58.8
女性	1495	41.2

年代	N	%
20代	408	11.2
30代	1202	33.1
40代	1303	35.9
50代	591	16.3
60代以上	129	3.6

職業	N	%
会社員(正社員)	2124	58.5
会社役員・経営者	127	3.5
派遣・契約社員	405	11.1
公務員	207	5.7
団体職員	68	1.9
パート・アルバイト	702	19.3

役職	N	%
経営者	68	1.9
役員	59	1.6
部長クラス	192	5.3
課長クラス	378	10.4
係長クラス	271	7.5
主任クラス	345	9.5
一般社員	1627	44.8
その他	693	19.1

従業員数	N	%
～10人	494	13.6
～50人	618	17.0
～100人	353	9.7
～500人	668	18.4
～1,000人	291	8.0
～3,000人	273	7.5
～5,000人	167	4.6
～10,000人	216	5.9
それ以上	304	8.4
わからない	249	6.9

DIMSDRIVE の「Timely Research」(タイムリーリサーチ)について

DIMSDRIVEの公開調査「タイムリーリサーチ」は、その時「旬」な商品やサービス、時事問題などをテーマとして取り上げ、独自で調査を行い、結果をWEB上で公開しています。
隔週1回実施しており、本アンケートは第173回です。

ネットリサーチのDIMSDRIVEについて

インターワイヤード株式会社が運営する『DIMSDRIVE』は、全国に17万人のモニターを擁し、インターネットリサーチを通じて調査企画・設計から分析・提案までを提供する、マーケティングのトータルソリューションサービスです。広告効果測定や新製品需要調査など、目的に応じた調査でお客様の戦略立案をサポートしています。

◆DIMSDRIVEホームページ<http://www.dims.ne.jp/>

＜所在地＞ 東京都品川区東品川 2-2-25 サンウッド品川天王洲タワー304
 ＜TEL＞ 03-5463-8255
 ＜代表者＞ 斉藤 義弘
 ＜事業内容＞ Web マーケティングリサーチサイト「DIMSDRIVE」運営

＜調査結果に関するお問合せ＞

インターワイヤード株式会社 『ディムスドライブ事務局』(担当:三浦)
 TEL: 03-5463-8256 Email: timely@dims.ne.jp